

平成 26 年度 社会福祉法人かみかわ福寿園
第 3 回 上川町特別養護老人ホーム 大雪荘 運営推進会議 議事録

日 時	平成 26 年 10 月 29 日 (水) 開会 午後 16 時 00 分 閉会 午後 17 時 14 分
場 所	大雪荘会議室
出 席 者	滝本 トミ子 委員 本田 政敏 委員 松岡 史枝 委員 渡辺 多賀志 委員 生駒 尚美 委員 前川 洋子 委員
欠 席 者	
事 務 局	谷越 一仁 施設長 落合 雅俊 生活相談員
議 事 次 第	<p>開会あいさつ 社会福祉法人 かみかわ福寿園 上川町特別養護老人ホーム大雪荘 施設長 谷越 一仁</p> <p>1 地域密着型特養の活動状況について 1) 行事等活動状況 (報告・予定) 2) 入居者の状況について 3) 質疑、等 4) 職員の異動状況について</p> <p>2 第 2 四半期の運営状況について</p> <p>3 ご意見、等</p> <p>4 その他</p>

開会あいさつ

社会福祉法人 かみかわ福寿園

上川町特別養護老人ホーム大雪荘 施設長 谷越 一仁

本日は悪路の中、お集まりいただきましてありがとうございます。

第3回目の運営推進会議を開催させていただきます。

一昨日前より雪が降りまして、大雪荘も今月の初めから床暖を入れ、雪が降る前に冬の準備が間に合った処です。

寒くなると心配される感染症ではありますが、インフルエンザの動向については、関東域を最北としまして、東北以降はさほど大きな動きは見られていないそうです。

また、ノロウイルスについては、冬だけのものだけではなく、実は1年中出るものらしいのですが、ただ大きく集団発生はという処はなく落ち着いているようですので、現在は近々にその対応迫られるようなことはありません。

ただ例年でいきますと、インフルエンザにつきましては、大体1月、2月くらいからボチボチと、早ければ12月のうちからという事も有りましたが、施設に関していわばそれくらいから、ノロウイルスについても、年末年始を中心としたくらいから、その危険度が増してくるという処で11月に入りまして大雪荘においても、感染症対策委員会の中で研修や準備を進めている処であります。

ご家族をはじめ、ご面会いただく方々には、例年のとおり感染症対策のご協力をお願いすることになろうかと思っておりますのでよろしくお願い致します。

今回の次第になりますが、地域密着型特養の活動状況について、行事や活動状況などの報告の他、入居者の状況についてとなっております。

前回ご報告致している通り、上半期は7月までに全体で11名の入退居がありました。

現在は落ち着いておりますが、先月1件ご入居者の転倒事故がございまして、入院をしたところであります。

こちらの方は無事けがの方も完治いたしまして、現在は退院し穏やかに過ごされております。

そちらのあたりの状況につきましても、後程事務局の方よりご報告させていただきます。

その他ですが、本日午前中に、当法人の監査員2名による、特養ショートデイ3事業の第2四半期の運営状況の監査をして頂いた処であります。

そちらの概要につきましても後程ご報告致したいと考えております。

また、本日の次第内容の説明、ご報告が終了した後に、委員の皆さま方から、ご意見やご質問などを賜りたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げ、簡単ではありますが、あいさつに代えさせていただきます。

1 地域密着型特養の活動状況について

別添資料1を読み上げ落合相談員より説明致します。

口頭にて、職員の異動報告を谷越施設長より報告致します。

説明後、質問やご意見をお伺するも、「特になし」との事。

2 第2四半期の運営状況について

口頭にて、谷越施設長より説明致します。

説明後、質問やご意見をお伺するも、「特になし」との事。

3 ご意見、等

委員の皆さまよりご意見を賜る

本田委員

ここ最近で言えば、大雪荘に空きが出来たところに、老健で待機頂いている方が入居されるというケースが多かったもので、先ほどの報告の中では非常に特養は落ち着いているとのことで、それまでの流れが止まってしまっている状況でもあり、老健は現在満床です。

また、町内のグループホームも満床という事で、現在町内では移動先がない状況であります。

さらに、旭川市の病院からも受け入れの連絡が来るなど、雪の降るころにそういった連絡が増えてくるものでして、またこの時期が来たなという状況です。

医療行為のある方であったり、認知症が急激に進んでいる人などの受け入れなどもあり、それぞれの役割という意味では、その流れが少し動きだしていただければという思いも正直あります。

4 その他

特になし。

閉会：17:14

記録：生活相談員 落合